

## 令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果等について

みだしの調査が、4月18日に実施されました。

現在、各学校で調査結果の分析・検証を進めており、今後、自校の課題を踏まえた指導の改善に一層取り組んでいくところです。

つきましては、多治見市全体の傾向をお知らせしますので、お子さんの学習習慣や生活習慣を見つめ直す際の参考として活用いただきますようお願いいたします。

## 1 学力調査の結果より

調査を行った教科「国語・算数」の平均正答率については、国をやや下回り、県とは同等です。また、各調査結果から今後付けたい力として、以下のことを挙げるができます。

- |   |
|---|
| <p>【国語】・目的や相手、状況などを踏まえ、話す内容と資料との整合、適切な時間や機会での資料の提示の仕方などに注意し、自分の考えが伝わるよう表現を工夫すること。</p> <p>・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p>【算数】・さまざまな図形の理解を深め、図形を構成する要素を見出し、それらを関連付けて活用できるようにすること。</p> <p>・速さの理解を深め、場面に応じて速さの比べ方を考察できるようにすること。</p> |
|---|

ご家庭では、学校から配付される個人票を参考に、「できた問題とできなかった問題」また「なぜ間違えたか」などを具体的に話し合ってみてください。

また、明らかになった課題に対して今後努力することや気を付けていくことを、お子さん自身が決めるような振り返りとなるようお声がけをお願いします。

## 2 質問紙調査の結果より

質問紙調査において主なものをまとめると、以下のようなことがいえます。

## &lt;学習習慣&gt;

- ・一日の家庭における家庭学習時間(月～金)1時間以上が約60%で県とほぼ同等で、全国を上回っています。
- ・授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる割合は、国・県を下回っており、自分で考え、自分から取り組んでいる児童ほど正答率が高い傾向にあります。
- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている割合は、国・県と同等です。学習を見直して、次の学習につなげている児童ほど正答率が高い傾向にあります。

## &lt;生活習慣&gt;

- ・一日のテレビゲームの時間(月～金)2時間以上が約50%で国・県を若干上回っています。
- ・一日のSNS、動画視聴の時間(月～金)2時間以上が約30%で県を上回っています。ゲームもSNS・動画視聴も時間が増えるほど、国語・算数ともに正答率が下がる傾向にあります。

## &lt;その他&gt;

- ・自分にはよいところがあると思う割合は、国・県を下回っています。
- ・将来の夢や目標をもっている割合は、国・県を下回っています。

本調査からも、家庭や学校での学習習慣・生活習慣が学力にも大きく関わっていることは明らかであり、『習慣』は、意識して努力を続けることにより必ず改善できます。

家庭と学校が協力し、子どもが望ましい習慣を身に付け、将来の自立や個性豊かな自己実現に向かっていくことができるよう、今後もお理解とご協力をお願いいたします。